

事務事業評価資料

施策名	中小企業の経営革新と新産業・新事業創出の促進		所管部局課名	産業労働部産業振興局新産業立地課						
事業名	「ITあわじ会議」開催事業		担当者電話番号	IT・サービス産業振興係 078-362-9189						
事業目的	国内外で活躍する学識者、経営者を一堂に集め、議論・意見交換を行うことにより、兵庫県のITビジネス活性化の糸口を発見し、新産業の創出を目指す。									
事業内容	ITビジネス活性化のための新しいビジネスモデルのあり方や新産業の創出をテーマとしたシンポジウムの開催。 討議方式：公開 参加者：学識者、企業等						事業開始年度	平成13年度		
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額			平成21年度当初予算額			平成22年度当初予算額		
	事業費	(10,000 千円) 10,000 千円			(10,000 千円) 10,000 千円			(9,000 千円) 9,000 千円		
	人件費	2,541 千円	従事人員 0.3人	2,508 千円	従事人員 0.3人	2,461 千円	従事人員 0.3人			
	総コスト (+)	12,541 千円	従事人員 0.3人	12,508 千円	従事人員 0.3人	11,461 千円	従事人員 0.3人			
事業の目標	参加者・参加企業数				[目標設定理由] ・活発な議論・意見交換を行うためには、一定数の参加者・参加企業が必要である					
	国外・県外からの参加者・参加企業数				[目標設定理由] ・ITビジネス活性化の糸口を発見するためには、国外や県外等、広い範囲からの参加者・参加企業が必要である					
					[目標設定理由]					
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)			
		目標値	年度				H20	H21	H22	
	参加者・参加企業数	100人・社	22年度	196人・社 (64 千円)	100人・社 (125 千円)	100人・社 (115 千円)	100%	100%	100%	
	国外・県外からの参加者・参加企業数	50人・社	22年度	130人・社 (96 千円)	50人・社 (250 千円)	50人・社 (229 千円)	100%	100%	100%	
			(0 千円)	(0 千円)	(0 千円)					
評価結果	必要性	次世代のIT基幹産業について、国内外から学識者、企業経営者が一堂に会し、アジア・太平洋地域におけるIT先進国をはじめとする諸外国との技術提携や業務提携等の可能性・方向性を探る機会をもつことは、本県産業の振興のうえで必要である。								
	有効性	IT産業が成熟化しつつあるなかで、次世代のIT基幹産業について議論し、新たなビジネスモデルを検討し、本県のITビジネス活性化の糸口を発見する機会をもつことは、本県産業振興のうえで有効である。								
	効率性	国内外の最前線で活躍する政府、企業、国際機関等の著名人を招聘し、議論を展開するとともに、それに見合った多くの企業参加者があるため、関係者が独自に有する人的ネットワークや知見、運営ノウハウを最大限に活用しており、効率的である。								
	民間・市町との役割分担	全県的な産業振興や経済波及を視野に据えた事業であり、市町による代替は困難である。								
	受益と負担の適正化	次世代の新たな産業や企業経営等のモデルは全県的な社会経済への波及が見込まれる。また、参加者は広く一般から募集しており、適正である。								
方向性	新規	拡充		継続		実施手法の見直し				
	廃止	縮小	統合	凍結(休止)		延長	終期設定			
実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他			
説明	本事業は、平成13年度から開始し、開始5年の区切りや行革の議論の中で効果的・効率的な事業執行を目指した見直しを積極的に行っている。 また、毎年度、実施結果を踏まえた見直し方針検討も進めている。									